



中間テストお疲れ様！

全国学力・学習状況調査結果の報告



本年度、3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査（5月27日実施）の結果が返ってきました（すでに個人票は生徒に配付されています）。これを分析し、本校生徒の強みと弱みを検証しましたので報告します。なお、この調査で本校生徒の学力のすべてが測定できるものとは考えておりません。また、この結果が、通知表等の成績に加味されることはありません。

全体の傾向 ☆☆

国語・数学ともに、全国平均とほぼ同じ結果でした。本校の特徴は無解答が少ないことであり、最後まであきらめずに問題に取り組んでいることがうかがえます。

これまでに実施した学力テストと比較すると、格段と正答率が伸びています。1、2年生の学習で、しっかりと力をつけてきたことがわかります。また、点数の分布は中央に集まっており、極端に上位、下位の生徒がいないのが特徴です。

教科の傾向 ☆☆

【国語】

<強み> 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が全国平均を上回っている。

問題形式では、短答式が76%と全国平均を上回っている。

漢字を書く問題、話し合いの意図や内容を読み取る問題に優れている。

<弱み> 「話すこと・聞くこと」「読むこと」は、全国平均を少し下回っている。

問題形式では、記述式が全国平均を少し下回っている。

文章にあるものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ問題や、書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く問題を苦手としている。



【数学】



<強み> 知識・理解や技能の観点では平均を上回っている。

問題形式では、短答式が全国平均を上回っている。

関数の分野が全国平均を5%程度上回っており、グラフの読み取り等の問題に優れている。また、具体的な場面で、一元一次方程式をつくることのできる。

<弱み> 数学的な見方・考え方の観点では平均を下回っている。

問題形式では、選択式、記述式で全国平均を下回っている。

図形の分野が全国平均を7%程度下回っている。

裏面へつづく

データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明するとか、ある条件の下で、成り立つ図形の性質を見だし、数学的に表現することが苦手である。

生活・学習のようす ☆☆

ここ数年重点的に取り組んできたキャリア教育の成果として、右の表のような結果ができました。前回（平成31年度）との比較、全国との比較の両方において、ほとんどの項目で肯定的回答の割合が高くなっています。積極的に社会と関わる姿勢や学びに対する前向きな姿勢、自己肯定感の高まりが伺えます。

	質問事項	令和3年	平成31年
1	自分には、よいところがあると思いますか	71	68
		77	74
2	将来の夢や目標を持っていますか	71	75
		69	71
3	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	84	78
		66	71
5	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	100	93
		95	94
6	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えますか	71	58
		44	40
7	国語で学習したことは、将来、役に立つと思いますか	100	85
		89	88
8	数学で学習したことは、将来、役に立つと思いますか	88	82
		75	76

このことは、《学校に行くの

は楽しいと思っている》生徒の割合が非常に高い（思っている：66.7%、まあ思っている：33.3%）ことも影響していると考えています。

昨年度から力を入れているICT教育については、《普段、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている》生徒の割合は三重県、全国よりも高く、1時間以上使っている生徒が30%近くいます。また、《学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う》生徒の割合も、全国と比較して27%も高くなっています（本校：87.5%、全国：60.4%）。

今後に向けて ☆☆

少人数の利点を生かしながら、きめ細かく行き届いた指導と、話し合いによる問題解決を地道に繰り返してきたことと、将来を見据えたキャリア教育の充実が、花を咲かせたと思っています。もちろん、生徒の向上心、粘り強さがあっての結果です。

今後は、教員主導ではなく、自分で自分の学びを調整し、自分に適した学び方を会得していく学校になって欲しいし、答えを覚えるのではなく、答えを創り出す人になって欲しいと思っています。

保護者の皆様へ

オンライン授業では、ご家庭の協力のおかげで難なくスムーズに授業を行うことができました。お子さんの健康管理、ストレス発散など、普段とは違うご苦労があったかと思います。おかげで、今、元気な生徒の姿を見ることができています。ありがとうございました。

予測が難しい世の中です。私達大人も、急激な変化にうろたえることなく、一つ一つ丁寧に対応していくことを学んでいます。一緒に困難を乗り越えましょう。

